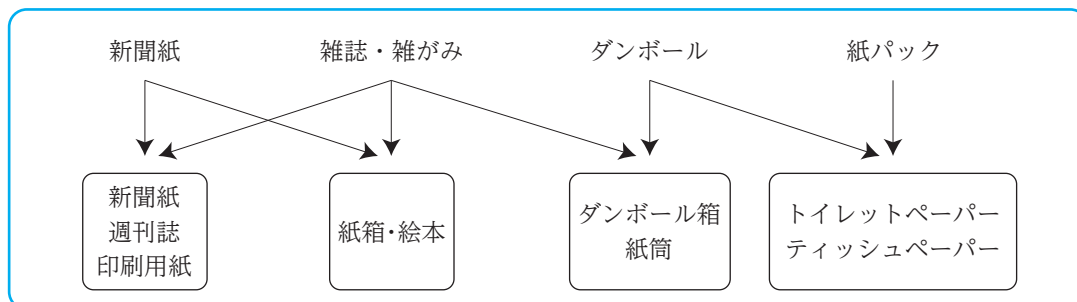


SDGs “持続可能な養老のまちづくり”

私たちが見たり、読んだり、包んだりして一度使用した紙は、古紙として種類ごとに分けて回収することで、様々な製品として生まれ変わる“資源”となります。紙は種類ごとに分別し、資源回収に出すなどしてリサイクルしましょう。

紙のリサイクル

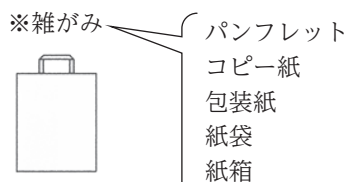


自宅で古紙の回収場所を決め、家族みんなで共有し、再利用を推進していきましょう。

今、地球温暖化が問題になっています。使った紙をごみとして捨てるのではなく、再利用することでエネルギーの節約となり、環境に優しい行動となります。紙をはじめとした大切な“資源”を「捨てない」「分ける」「集める」といった行動を心がけ、リサイクルの輪を広げていきましょう。

【古紙から生まれる製品】

- ・卵や果物の包装紙
- ・床材や家具に利用される古紙ボード
- ・住宅用断熱材



紙袋に入れて

資源回収に出しましょう

※雑がみに混ぜてはいけないもの

- ①紙コップや紙皿など防水加工がしてあるもの
- ②レシートやファックス用紙
- ③汚れているもの
- ④プラスチックフィルムが貼ってあるもの
- ⑤金や銀紙、アルミ箔が貼ってあるもの



対象製品の原料に古紙を既定の割合以上使用していることを示すマーク。古紙利用製品の使用を拡大し、古紙の回収・利用を促進することを目指しています。内閣府所管の公益財団法人古紙再生促進センターが1981年5月より制定・運営している歴史あるマークです。

問 生活と環境を考える会 ☎32-2386
住民環境課 ☎32-1104

地域子育て支援センター「出張ひろば」を開催します

未就園児と保護者が気軽に集い、育児相談ができる常設の地域子育て支援センターから、スタッフが飛び出して別の会場で出張ひろばを開催します。

町内3つのセンターが同じ会場に集まり、親子で楽しめる遊びを企画していますので、ぜひご参加ください。

日時：11月16日(土)10時～11時30分

場所：船附こども園(上履きを持参してください)

出張するセンター：地域子育て支援センター下笠保育園
地域子育て支援センターおひさまっこ
地域子育て支援センター虹の架け橋

対象：未就園または未就学の子どもと保護者



ワークショップの
申し込みはこちら

※11時15分頃から『養老こどもまんなか宣言』と記念撮影を行います。予約不要で参加可能です。

※子どもの写真を上手に撮るコツを学べるワークショップも同時開催します。(要予約)

問 子ども課 ☎32-5078